

1/12 認知症の理解と予防についての講演会

1月12日（木）、保健福祉センターで認知症の理解と予防についての講演会が行われました。

NPO ソーシャルビジネス推進センター相内俊一理事長に講演いただき、認知症には血糖値が関わっていることや生活習慣の改善で予防できることなどを学びました。

また、健康運動指導士による介護予防・認知症予防体操では、単純な動きでも組み合わせると難しくなる頭と体の体操を行い、楽しく認知症予防しました。



まちの話題

Town Topics

中学生チャレンジ学習の様子



歳末連合大売出し抽選会が行われる

1/13

1月13日（金）、様似町商工会が主催する歳末連合大売出し抽選会が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して行われました。様似町商工会商業・サービス部会の米田靖部会長は、「売上額については例年どおりでまずまず。今年の宝くじ方式は、わかりやすいとご好評いただいている。今年で25回目の節目を迎えることができ、来年以降もみなさまにご支援いただき、続けていければ。」と話されました。



あそびの一等賞に挑戦！誰でも一等賞

12/11

12月11日（日）、様似町子ども会育成連絡協議会主催の「だれでも一等賞」が開催され、17名の小学生が参加しました。

磁石で釣り上げる「さかなつり」や狭いペットボトルの口をめがけてわりばしを落とし入れる「わりばしおとし」など、体力や体格に関係なくだれでも一等賞を取れるよう工夫された種目に、子どもたちは一等賞を目指しながら、楽しい時間を過ごしました。



1/17 芸術作品 29 点、南健雄作品展開催

1月17日（火）から29日（日）まで、中央公民館ギャラリー21で、「南健雄作品展」が開かれました。

作品展には、シマフクロウやエゾモモンガの写真のほか、繊細なタッチで描かれた素描、水彩画と南さんの技術と工夫を凝らした作品29点が展示されました。

作品展には、大人から子どもまで町内外から多くのかたが訪れ、見事な作品のかずかずに魅了され、時間を忘れて作品を鑑賞していました。



1/5 3年ぶりの開催、消防出初式

1月5日（木）、令和5年消防出初式がスポーツセンター前などで3年ぶりに開催されました。

出初式は、消防団員・職員合わせて61人、車両9台が参加。荒木輝明町長や工藤仁町議会議員、来賓のかたがたの観閲を受けた後、スポーツセンター前を分列行進しました。

その後、中央公民館に会場を移し、表彰式が行われました。



交通安全無事故住民運動表彰式

1/18

1月18日（水）、町内のブロック別交通安全無事故住民運動の表彰式が役場大会議室で行われ、事故の少なかった幌満・旭ブロック、栄町ブロック、錦・緑町ブロック、西様似・西町ブロックの代表者へ表彰状と盾が贈られました。

事故が一番少なく、金賞を受賞したのは幌満・旭ブロックで、銀賞は栄町地区、銅賞は錦・緑町ブロック、努力賞は西様似・西町ブロックとなりました。



今年一年の交通安全を祈願

1/11

1月11日（水）、令和5年交通安全祈願祭が住吉神社で行われました。これは、毎年1月に町民の無事故と交通安全を祈願して行われており、今年は関係者8名が参列、玉串を奉納し交通安全を祈願しました。

荒木町長は、「去年は、交通死亡事故ゼロの日1,000日を達成することができた。今年も引き続き交通死亡事故が起きないように願っている。物損事故なども含め交通事故を無くしていきたい。」と述べました。





(このほかに誕生日を迎えたかたは、次のとおり)
*桂川 兼愛ちゃん (1歳)
*江上 晴翔ちゃん (1歳)



佐藤 はるき 遥輝ちゃん (2歳)



墨谷 けんせい 健成ちゃん (1歳)

1月
JANUARY



坂本 うい 初衣ちゃん (3歳)



高橋 はな 英ちゃん (3歳)

アポイ岳ジオパーク
トピック&ニュース
Mt. Apoi Geopark Topics & News

ジオトピ

「アポイドリームプロジェクト」

アポイ岳の高山植物の再生を目指すアポイドリームプロジェクト。アポイ岳ファンクラブが主催し、様似中学校の総合的な学習として取り組んでいます。この日は静岡大学の増澤武弘客員教授が来町し、1年生にプロジェクトの意義などについて説明したあと、コハマギク、ヒメシラネニンジン、アポイクワガタの種子をポットに植える作業を行いました。このポットは冬の間、教室で育てます。育てた苗のうち、コハマギクは6月にエンルム岬に移植する予定です。



熊谷カネさんがアイヌ文化賞を受賞されました

12月24日(土)、札幌市で公益財団法人アイヌ民族文化財団が主催するアイヌ文化フェスティバルが開催され、熊谷カネさんがアイヌ文化賞を受賞されました。これはアイヌ文化の伝承、保存、発展に尽力した個人・団体に贈られるものです。

熊谷さんは昭和41年頃の北海道ウタリ協会様似支部の再発足当初より支部活動に参加し、理事として支部の活動に大いに貢献するとともに、昭和58年に発足した民族文化保存部会において先導的役割を果たし、平成3年には会長に就任し、文化伝承活動において大きな役割を果たしてこられました。

その知識・技能は、刺繍・舞踊・民謡・料理・儀礼など幅広い分野に及び、様似町だけでなく各地でアイヌ文化についての指導・普及に取り組んでおり、平成24年度にはアイヌ文化奨励賞を受賞されました。

また、令和4年10月1日(土)に開催された様似町開基220年・町制施行70周年記念式典において特別表彰を、さらには12月14日(水)にアイヌ文化の伝承や普及に貢献してきたとして文化庁長官表彰を受賞されております。

令和4年に様似町民族文化保存会の会長を退任した後は顧問に就任し、現在もアイヌ文化の伝承・記録に精力的に取り組まれています。

アイヌ文化賞の受賞に関して熊谷さんは、「まさか自分が受賞できると思っていなかった。素直に嬉しいです。」と話されました。

また今後に向けて、「来年、再来年のことはわからないので今できることを一生懸命やりたい。現在、色んな人の協力を得て作成している本があります。その本は母が教えてくれたアイヌ料理やアイヌ語の物語など、思い出をまとめた本なので、まずは完成させたい。」と話してくれました。



2月の行事予定

15日(水)	運転免許更新時講習	中央公民館	優良講習 13:00 ~ 違反講習 14:00 ~
15日(水)	出張貸出	幌満 13:30 ~ 14:00 西町 15:00 ~ 15:30	
18日(土)	カン×カン講座「アポイの花折り紙」	中央公民館リーサル室	10:00 ~
20日(月)	障がい者相談支援事業所「ういず」巡回相談	保健福祉センター	
28日(火)	月末図書整理休館日	図書館	